

スポーツエールカンパニー2026 ブロンズ

認定取得について



一般財団法人下越総合健康開発センターは、従業員の健康増進のためにスポーツ活動の支援・促進に積極的に取り組む企業として、「スポーツエールカンパニー2026 ブロンズ」に認定されました。

今回で通算5回目の認定となり、継続的な取り組みが評価され、ブロンズの称号を獲得しました。

スポーツエールカンパニー認定制度は、従業員の健康増進を目的として、スポーツの実施に向けた積極的な取り組みを行っている企業等を認定する制度として、2017年にスポーツ庁が創設しました。運動不足が指摘される「働き盛り世代」のスポーツ実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的としています。

当センターは2019年に「健康経営宣言」を制定し、健康経営の実現に向けた取り組みを継続してまいりました。「生活習慣病予防・改善」「スポーツ奨励」「メンタルヘルスケア」の3つの視点から、職員の健康的なライフスタイルの実現を目指し、さまざまな取組を推進しています。

今後も職員の健康意識(ヘルスリテラシー)の向上を図り、皆様の健康を守り、環境保全にも貢献できるよう、心身ともに健康で活力のある職場づくりに一層努めてまいります。